

V

新市の施策

1 施策構成

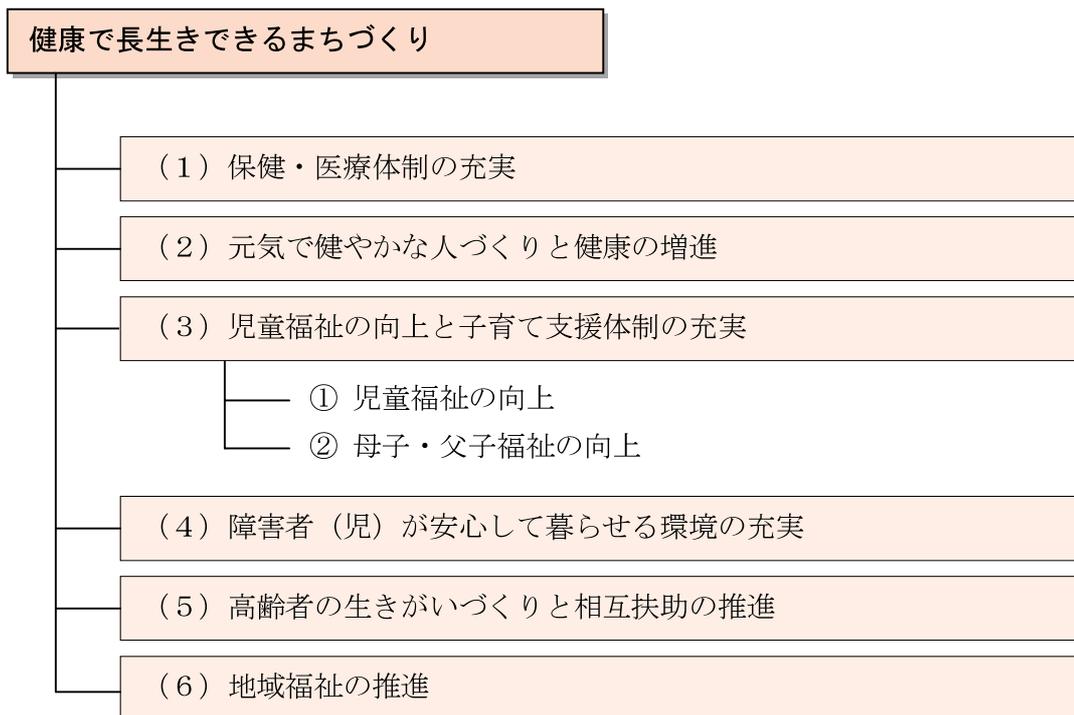
まちづくりの基本理念に基づく将来像の実現に向け、次の分野別施策の体系を構築します。施策の体系や事業の設定にあたっては、各地域がこれまで進めてきたまちづくりの方針と住民ニーズを尊重するものであり、新市の一体化を推進する施策に重点を置いています。

また、市中心部から遠隔地においては、居住する人口の減少と少子高齢化の進展により、地域社会の活力が著しく低下しないよう振興施策を推進し、新市のどこであっても住民が安心して居住できる地域格差のないまちづくりを行います。

1) 健康で長生きできるまちづくり

市民だれもが、安心して暮らすことができるように、保健・医療・福祉の充実した長寿社会の実現を目指します。

また、ノーマライゼーション*の理念に立脚し、新市の隅々まで温かい配慮ができる地域福祉の充実に努めるとともに、産業や就業構造の変化に適応した子育て支援体制の確立と健やかで生きがいのある生涯を送ることができる環境を整備することにより、「住んでよかった、これからも住み続けたい。」安心のまちづくりを推進します。



*ノーマライゼーション

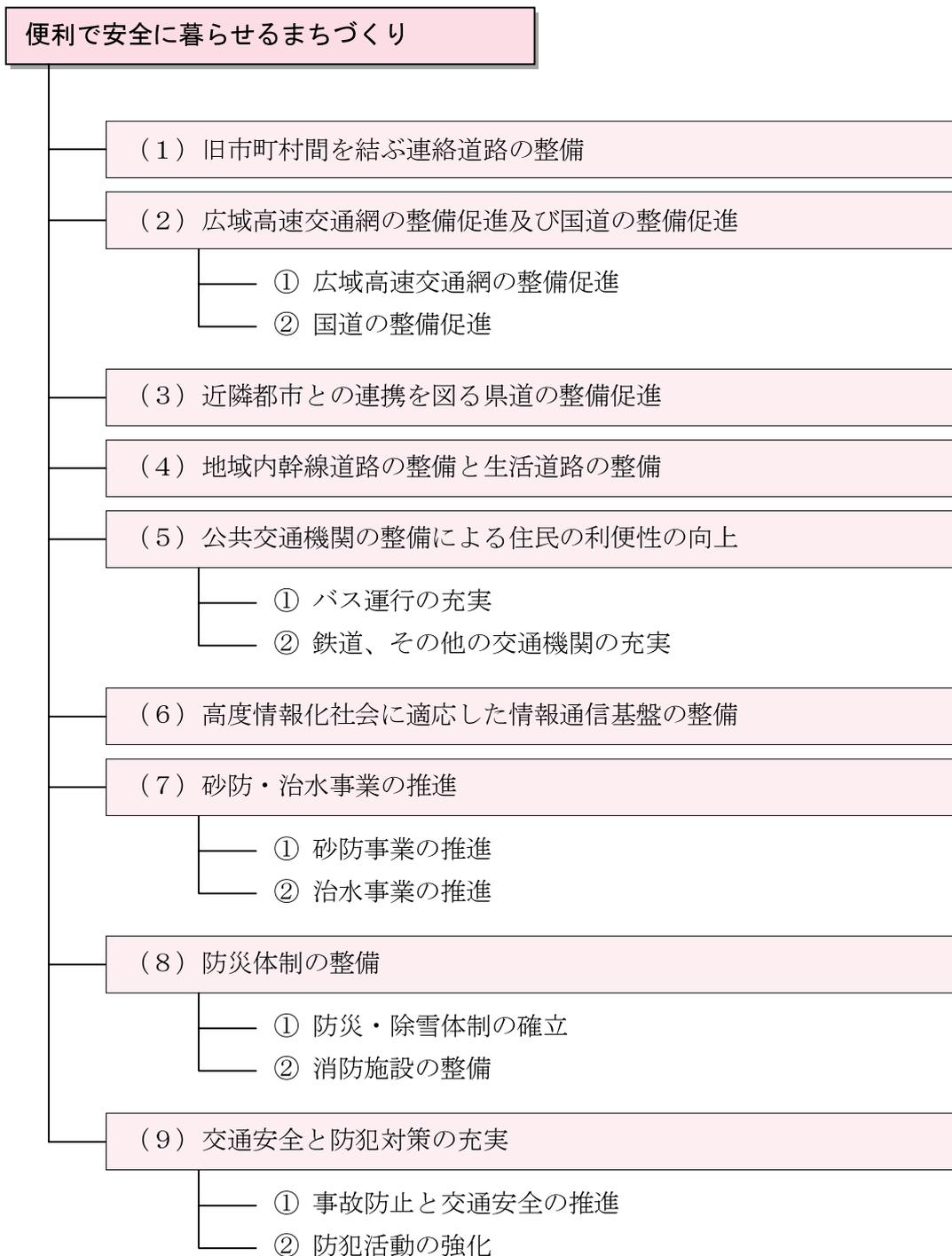
高齢者や心身に障害をもつ人たちを地域で共に助けあい、ほかの人たちと一緒に暮らしていけることがノーマル（正常）だとする社会。

2) 便利で安全に暮らせるまちづくり

広域高速交通網、国道、県道、幹線道路及び生活関連道路などの社会基盤の整備を推進することにより、堅調に伸長し続ける新市の一層の発展と経済環境の向上に努めます。

また、高度情報化社会に適応した情報基盤の整備を促進することにより、市民が日常生活を営む上で、格段の利便性を享受できるとともに、安全に暮らすことのできる生活環境の確保及び充実に努めます。

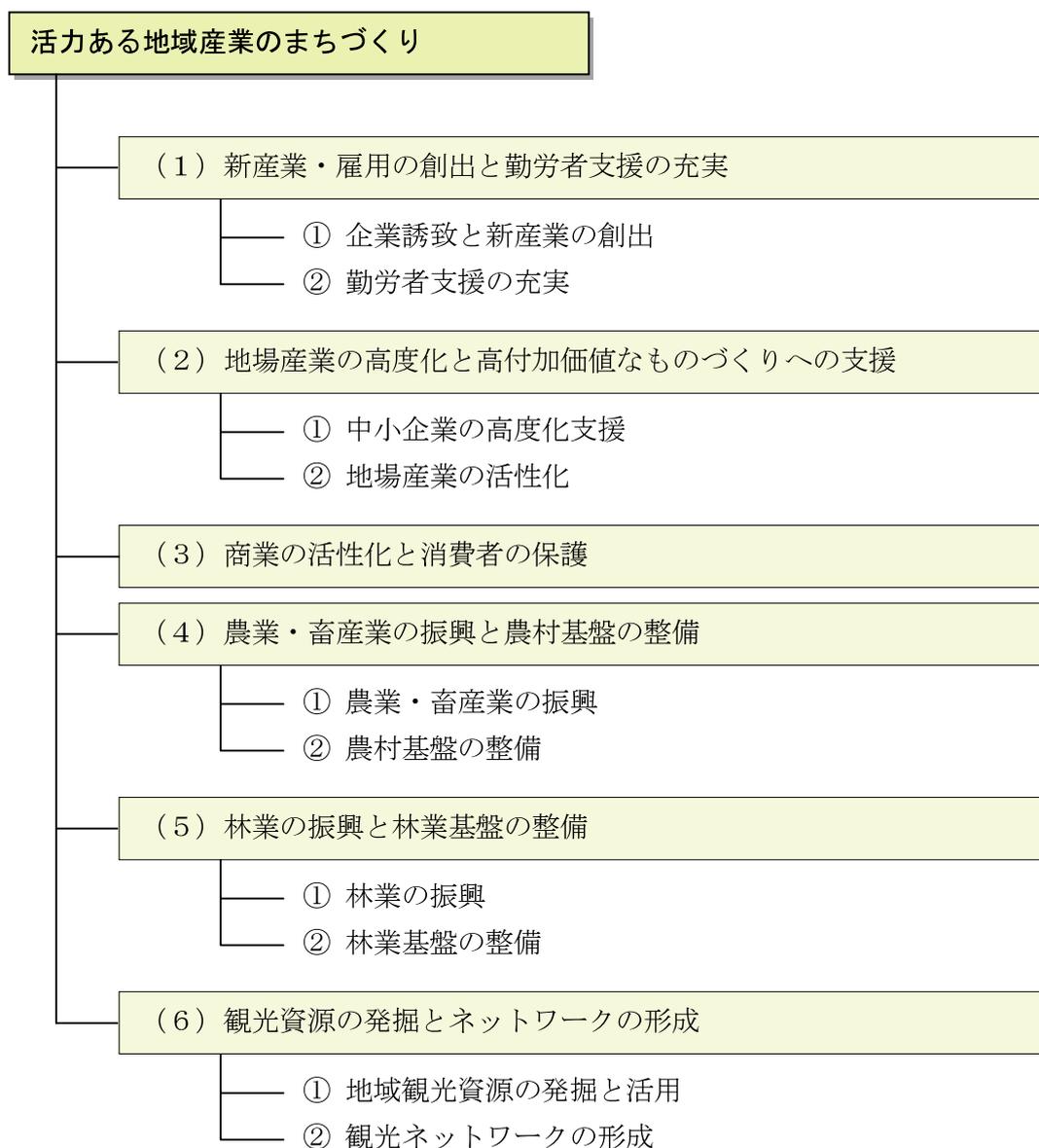
特に、旧市町村間を連絡する道路網の整備を推進し、新市の早期一体化と地域間の強固な連携を図るため、より早い便利な新市内の交通基盤を整備します。



3) 活力ある地域産業のまちづくり

着実な人口増加を続ける新市の雇用環境をさらに向上させるため、関テクノハイランドへの企業集積の促進や関ロジスティクス整備事業を関係機関とともに推進し、全国有数の地場産業を生み出した新市の潜在力を活かし、産業の高度化・高付加価値化に向けた支援を推進しながら、他都市にはない独自の複合的な産業都市を創造します。

また、農林業の振興と商業の活性化に向け、地域活力の利用と連携を強化するとともに、観光資源の一層の発掘と活用を進めることで、新たな人・物・経済の交流拡大を図り、地域産業の発展に向けた環境の整備に努めます。

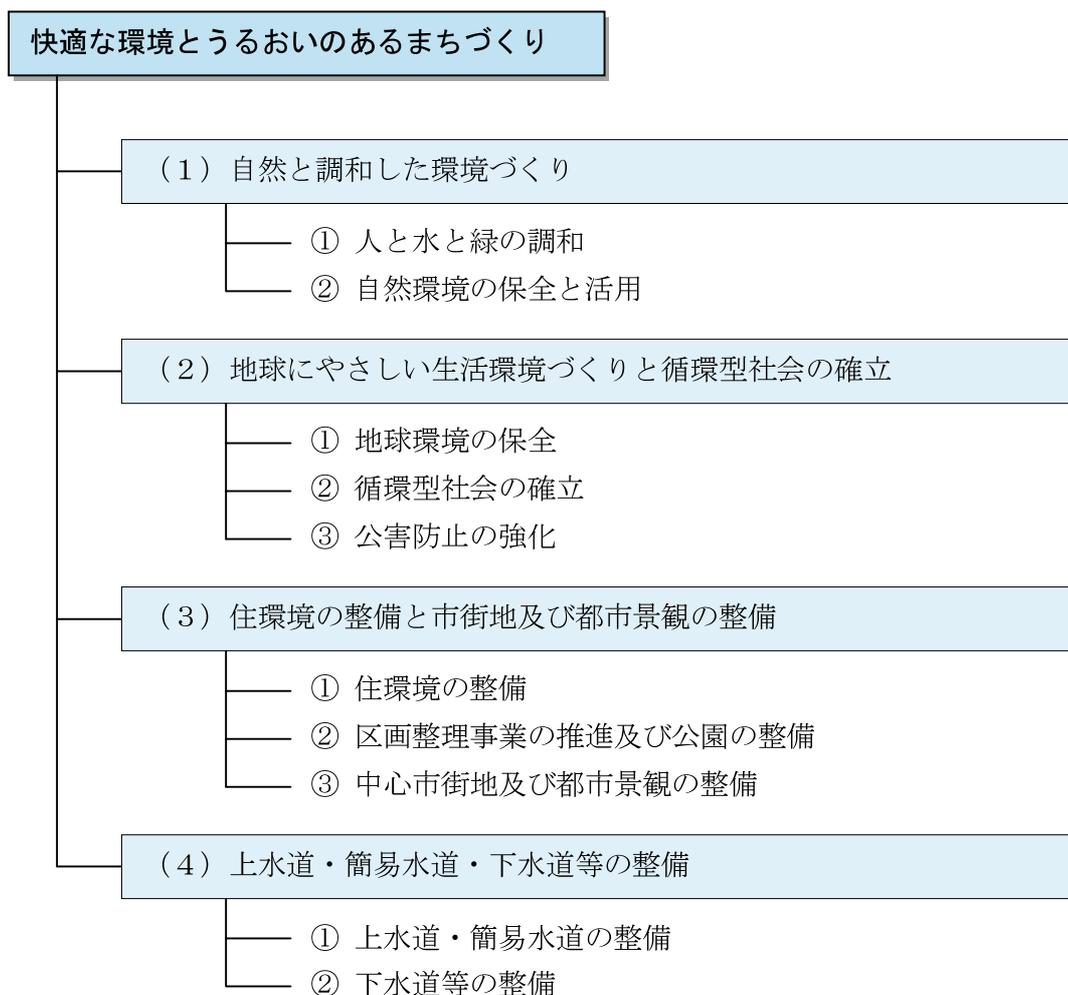


4) 快適な環境とうるおいのあるまちづくり

豊かな自然を擁する新市は、環境意識の高揚と積極的な住民活動により、貴重な資源である水と緑を保全し、地球環境保護に向けた循環型社会の確立に努めます。

そのため、産業経済活動における環境対策の強化や下水道等の整備を推進し、環境との調和を図りながら、人と自然が共生するうるおいと安らぎに満ちた住空間の整備をします。

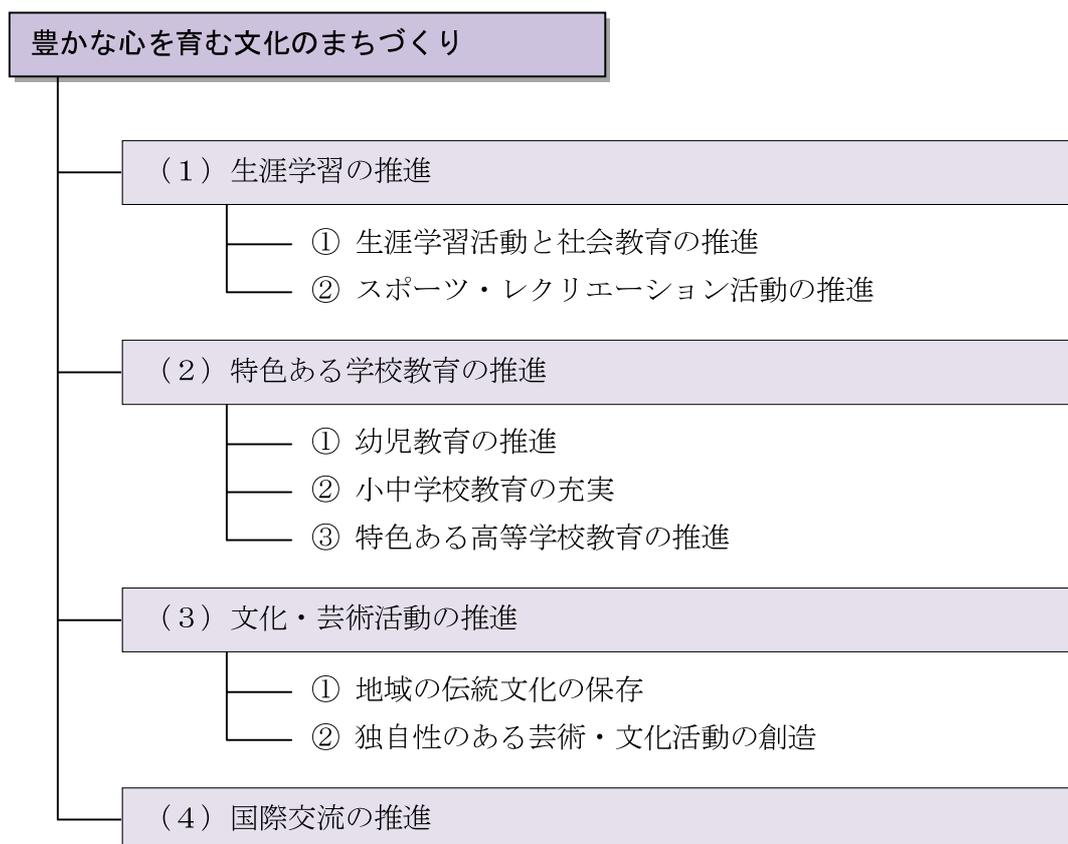
また、快適で魅力ある市街地づくりに向けて、良好な住環境づくりを進めるとともに、新市の中心としてふさわしい都市景観を創造します。



5) 豊かな心を育む文化のまちづくり

住民が生涯を通じて学び活動できる生涯学習のまちづくりを積極的に推進し、豊かな心を育みます。

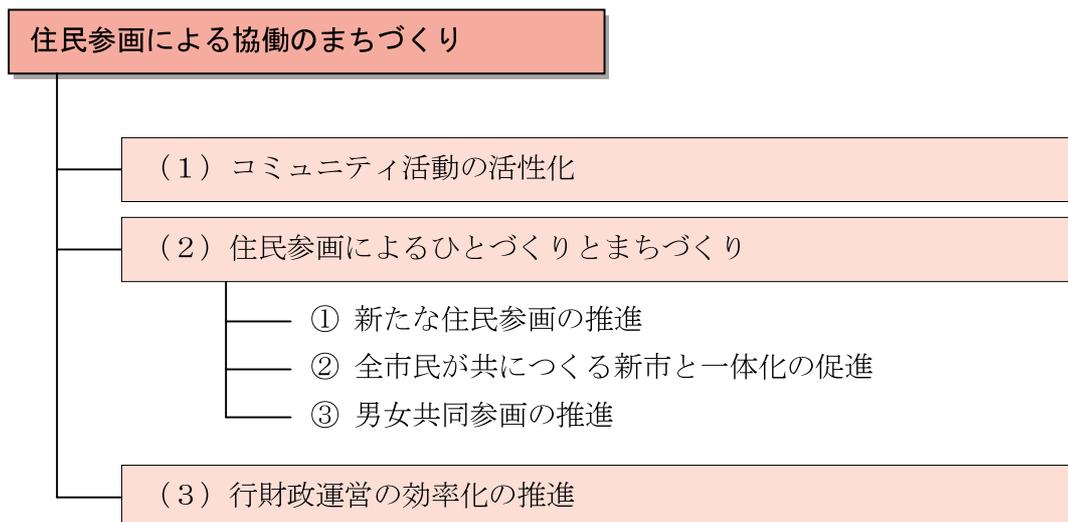
また、特色ある教育環境の整備を推進し、明日を拓く人材の育成を図るとともに、伝統ある歴史・文化を保存し、恵まれた地域の資源を活用しながら、独自の文化教育の環境づくりを進めます。



6) 住民参画による協働のまちづくり

行政と住民の協働によるまちづくりを積極的に推進し、地方分権時代に相応しい人と人とのつながりが強固な自治体を築きます。

また、住民活動の基盤となる地域コミュニティ活動の支援やコミュニティビジネス*による地域問題の解決を支援するとともに、自立と改革の行政を構築します。



*コミュニティビジネス

地域の人々が、地域に眠っている資源（労働力、原材料、技術力など）を活用し、単に利益を追求するのではなく、安心快適でより豊かな地域を創造することを目指す小規模ビジネス。